



広報みすす

1
2018

第447号

美鈴が丘まちづくり協議会

明けまして
おめでとうございます

美鈴が丘まちづくり協議会 会長 松尾 敏子

昨年はカープ2連覇で盛り上がり、サンフレッチェも粘ってJ1残留を決めるなど、満点とはいきませんでしたが、今年はさらなる熱い想いに応えてくれる年になると信じています。

今年度の美鈴が丘の諸行事も、充実のうちに無事終えることができました。これも皆さまのご支援・ご協力があったお陰と心から感謝申し上げます。

さて、美鈴が丘の高齢化は確実に進んでおり、高齢世帯の都心部への転出など「安心・安全・にぎわい魅力あるまち」とするための課題が山積しております。反面、希望の光も見えています。空地に家が建ち、しかも第2世代を中心とした若い

世代の入居が増加しています。このことは、

今までの私たちのまちづくりの想いが顕れつつある結果と嬉しく思っています。今後もしばらく、皆さまと一緒に「近所で近助」を基盤に「暮らしやすいまち美鈴が丘」の実現に、今まで以上にしっかりと取り組んでいきたいと思っています。

平成の終わりが訪れようとしています。美鈴が丘も皇室にあやかっ「美鈴が丘の明日の実現」に向けて、次世代への継承を進めていきたいと思っています。

皆さまにとってこの1年がより良き年となりますように...心から願って新年のご挨拶とさせていただきます。



◆待望のエレベーターが公民館に

新年1月5日から当館では区内19館で9番目となる待望のエレベーターがご使用頂けるようになりました。積載量750kg、11人乗りの乗用エレベーターです。完成式は地元の森野市議会議員、広島市の笹口生涯学習課長等のご来賓ご臨席のもと、美鈴が丘鬼城太鼓の演奏も交え、賑々しく行われました。工事中は利用者の皆さま、近隣の皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしました。暖かく見守ってください。感謝の念に堪えません。これからもよろしくお願ひします。(美鈴が丘公民館・三好)

◆門松づくり

木工クラブ榎谷

子ども達は、木の枝で作った輪に松ぼっくりやツリーの飾りを飾りクリスマスリースを作成。大人たちは正月用の門松をめいめいの好みで作成。基本的には直径10センチほどの竹をのこぎりで斜めに切り、20から30センチ下に丸い穴を明けて完成(写真参考)。のこぎりでの作業は慣れない為一本切るのに5分以上かかっていた。各穴には椿、南天、松、椿を飾れば立派な門松が出来上がり。(Y)



立派な門松が出来上がり！これで正月準備は完了

◆しめ縄作り講座

公民館 12/24

しめ縄の由来、飾り品の謂れ、飾る時期、片づけ方などの説明を聞き、用意された藁を縫い3つの輪を完成させる。藁は扱いやすい用にあらかじめ湿らせてあった。しかししめ縄は大変。ベテラン組に助けてもらい何とか完成。房、稲穂、橙、ゆずりは、うらじろを飾って出来上がり。あっという間の3時間でした。参加者21人(下門)



先生の指導で何とか出来る！

素材の藁から手作りのしめ縄に満足

★組長・班長さんをお願い！一軒ずつ戸別配布してください！



自分達の街は自分達で守る決意

◆防犯合同研修会11/25
22回目の研修会に防犯組合・地域安全・青少年指導員・佐伯警察署等44名が参加。高齢化が進行中だが今年度は目立った事件もなく平穩に過ごしているが油断は禁物。下着泥棒が緑東・南街区で発生(未解決)。西街区ではお風呂の覗き見あり。不審者は声を掛けられることを嫌がるので出会った人にはアイサツ励行で撃退。「こども110番の家」は子供が駆け込んで来ることを想定し入口付近を片付けて駆け込み易くしておく。青色パトロールカーも近く数台登場し子供の登下校や公園などの見守り活動に注力する予定。

今後とも一貫して人生を豊かにし、社会に貢献できる人材の育成に努めたい」と式辞を述べた。最後に生徒会会長から「創立から一貫して変わらない事は一生懸命。日々の勉学、部活動、ボランティアそれぞれに一生懸命やってきている。今後この精神を後輩に引き継いでいきたい」と挨拶した。(池田・Y・永瀬)



全校生徒が祝う記念式典

◆美鈴が丘高校30周年記念式典 11/22
昭和63年設立の美鈴が丘高校30周年記念式典が11/22執り行われた。小林校長は「本学は昭和63年市内8番目の高校として設立され、現在まで9,300名の卒業生を世に送り出している。教育はもとより、部活動も活発に実施し各種全国大会への出場も実現できた。

五日市地区、石内地区など近隣のバレーボールクラブ8チームによる第14回美鈴が丘子ども会バレーボール大会が小学校講堂にて行われた。試合は6人21点ラリーポイント制。予選リーグは2セットマッチ、決勝リーグは3セットマッチ。選手は1年生から6年生で構成され、どの試合も小学生とは思えない迫力で、スパイクのスピードには驚いた。観客の応援もおのずと力が入り館内は歓声が鳴り響いていた。結果は一位アミーチススポーツ少年団、二位美鈴が丘バレーボールクラブ(スポ少)でした。(Y)



惜しくも2位も頑張りました

◆美鈴が丘子どもバレーボール大会12/3



簡単なようで意外に難しい

◆第3回クッブ大会 子ども育成部 12/2
美小体育館にて、子ども15人とその家族・地域の方々の混成チーム6チームでクッブ競技を楽しみました。丸棒(カスビンナ)を投げて相手コートのクッブを倒す簡単な様で難しいゲームに、プレイヤも観客も一喜一憂しました。寒い中早くから準備の育成部の方々、大会運営の学区スポーツ推進委員の方々、と多くの協力を得ての大会にもう少し多くの小中学生が参加してくる様に今後考えていきたいと閉会挨拶で結城部長より提言されました。(中尾)

佐伯区・西区の12チームが集まり熱戦が繰り広げられた。本大会は4年生のデビュー戦。最初は緊張でガチガチだったが、次第に日頃の練習の成果を発揮し、予選を2勝して決勝トーナメントへ。準決勝は古田台子ども会と対戦、最終回で4対4の同点、タイブレークに入ったが、5対5の同点、結局抽選となり辛くも勝ちを拾う。決勝戦は打線が爆発し、廿日市フレンズを7対1で圧勝し、この大会3連覇を達成した。(木村)



粘り勝ちの3連覇達成

◆第16回明日のヒーロー杯(4年生大会) 11/3
美鈴が丘ジュニアソフトボール



右端が市緑政課施策係の花田氏

◆西集会所グリーンカーテン最優秀賞
「第9回広島市緑のカーテンコンクール」で見事5年連続で最優秀賞を獲得。12/4開催の西サロンの席上で広島市都市整備局より表彰状が授与された。受賞理由の講評で、緑量や外観だけでなく集会所利用者にアサガオの種の配布・緑のカーテンの普及啓発や様々な地域交流を促進し裾野の広がりに貢献したと集会所管理委員会の活動が高く評価。世話人代表の伊藤さんは「これからも人に優しい集会所、居心地の良い場所づくりを目指す。みなさんの笑顔が励みになっている」と謝辞。

◆晩秋の自然

ハイキング 11/30

まず落葉葉っぱについての講習がありハイキングへ。鈴が峰山へ辿る道々、普段名前を知らない樹木名が判り易く説明され、紅葉した椎木など親しみを持つ事が出来た。鈴が峰西峰で弁当を美味しく頂き、自然観察で楽しく勉強することが出来交流を深めた。

参加者15人

(池田)



山頂にて記念写真

◆児童館オープン

スペース 11/24

美鈴が丘高等学校3年生の保育士志望の実習指導で、今田先生と6名の生徒が来館。自作の作品を未就学児と保護者に発表して、アドバイスを受け、親子との交流を行いました。将来皆から愛され

◆クリスマス工作

児童館 12/7

サンタクロースの置物と松ぼっくりで作ったツリーを作成。キッズサポートメンバーが、赤いマントの作り方、赤い帽子に白いぼんぼり、目やひげの貼り方などを丁寧に指導。参加児童たちはサンタさんを持ち

◆南1丁目クリスマス会

南集会所 12/3

親子30人が集り、少し色を付けた紙片に切り抜いたサンタさんの形に目をつけた星形のスパンコールを貼り付けて、可愛いクリスマスツリーを個々に作りガラス窓に綺麗に飾りる素晴らしい保育士になることを願っています。

(中本)



子ども達に囲まれて実習中

帰り、自分の部屋や玄関等へ飾ると嬉しそうに話してくれた。(池田・Y)



形は一緒でも特徴がある！



不思議そうに眺める子ども達

ました。その後広島市民活動支援のボランティアの方が手品を披露されました。空っぽの箱の中からサンタの人形や風船などが出てきて子ども達は歓声を上げて楽しみました。その後食事をして全員サンタさんからのプレゼントを貰って楽しい時間を過ごしました。

(上木)

◆西サロン12周年&クリスマス会 12/4

西・東街区在住のオカリナ演奏グループ「なごみ」の3人が出演。お馴染みの懐かしい童謡などを優しい音色で聞く人を虜にする、心洗われるひと時を過ごした。打楽器を交えての珍しい演奏もあり約100人は素敵なプレゼントに大喜び。



地元にいる多彩な特技を持つ人達

◆子どもと楽しめるバイオリン&ピアノコンサート

12/17 公民館

クラシックなどアンコールを含め11曲。大人はバイオリンで、子どもたちは打楽器やハンドベルを使ってアンサンブルに挑戦。またお楽しみクイズも。ク

◆東2サロンクリスマス スケーク作り 12/18

包括支援センターから12月に一番多い「低温やけど」についての予防策の説明があった。

④トイレの便座設定は低めに！との事。
あと、苺のクリスマススケーク作り。皆手慣れたもので、あつという間に出来上がり、ケーキを食べながらビンゴゲームに熱中！最後にプレゼントを交換して楽しいひと時でした。

(下門)



手慣れた手で泡立て

◆わかりやすい能楽講座

お達者クラブ 11/29

能は室町時代に歌舞・劇が一体化された古典芸能。神に奉納する厳島神社の神能は四百年続いている。又能は観客が心の中でその世界をイメージし完成させることもできる。難解に思えた物語も解説を聞き気持ちが解れ最後は参加18人が「高砂」に挑戦。奥深さを感じた講座でした。

(山根)



情操教育には楽器が一番でしょう

住まいの防犯対策について

住宅を対象とした侵入盗難の被害が増加しています。被害にあわないためにはどのような対策が必要でしょうか？

一つ目は、鍵掛の徹底です。侵入盗難の被害は、外出中の3割、夜間就寝中など家人の在宅中の8割が無締まり箇所からの侵入によるものです。さらに、被害の4割が、窓からの侵入によるものです。外出時や就寝時などには、玄関や勝手口などの施錠確認のほか、普段あまり出入りしない部屋の窓等も確実に施錠する事です。

二つ目は、住まいの防犯環境を整える事です。侵入の入口はピッキングやサムターン回し、ガラス破りなど多種多様です。統計では、侵入に5分以上かかると、約7割が諦めるといふデータがあります。扉に取り付ける補助錠の活用や、窓ガラスに防犯フィルムを貼るなど、物理的に開口部を頑丈にする事で、防犯力は各段に上がります。

三つ目は、地域単位での防犯機能の向上です。人の目や声かけなども重要な抑止力になります。日頃から近隣住民で声を掛け合い、地域ぐるみで犯人の居づらい環境を作ること大切な防犯対策です。

防犯ひろしまより

サークル覗き見 ⑧

★美鈴が丘子ども会

バレーボールクラブ

当クラブは1年生から6年生まで総勢16名です。日々の練習積み重ね頑張っています。チームプレーで一丸となって試合に勝つと、とても充実した気持ちになりますよ。少しでも興味があればいつでも体験できますのでご連絡下さい。皆様お待ちしています。



練習日…毎週土曜・日曜日
場所…小学校体育館
問合せ…加藤明日香
東4・7・13
連絡…

070-3778-4352

★街角ウォッチング★

あちこちの家の庭から背の高い南国生まれの皇帝ダリアがきれいな花を咲かせ、人々の目を引き付けています。



背が高いので強風が苦手



天高く優雅に咲き誇る皇帝ダリア

◆砂防ダム建設へのボーリング調査開始

砂防ダムのボーリング調査が開始された。場所は南4丁目山側。今年度はダムの設計を完了するためのボーリング調査。対象は3か所。完成予定は予算の関係でまだ未定とのこと。現場におられた国土交通省職員にインタビューにて

(Y)



ボーリング中のやぐら

◆排水溝工事の進捗状況

三井不動産レジデンシャルの事務所にて現在進行中の排水溝工事の進捗をヒアリング。60余りの排水溝措置を4年計画で進行中で、最初の1年が終了した画通り25%が完了したとのこと。

(Y)

◆井戸掘り 11/23

南1丁目の桜が丘入口付近で井戸掘りを実施した。井戸は、水汲みをしたり、災害などで水道が断水した場合などに使用する為です。以前ルート決定したコースの少し登った地点で、ダウジングによる水源調査を実施し、井戸掘り地点を決定。50〜60センチの深さまで掘ったが、今日の時点では水は出なかった。

◆きれいな町づくり 11/26

緑街区けやき通り整備が有志約35人の協力で行われた。側溝も山肌も枯葉だらけ。熊手と木を切る音が賑やかです。足裏で踏むふわふわした枯葉の感触の心地よさを味わいながらの作業でした。(村本)



緑街区の参加者が多かった

編集後記

歳を取る毎に年々従来の友達が減少していきます。特に現役時代の友人は確実に減っていきます。人生80年をいきいきと過ごす為には、友人の減少を食い止める、新しい友人(新友)を作ることが大切。この為には地域で活動すること。社会と切れないことが重要ではないでしょうか？ (Y)

きさらぎ旬会

◎今月の一句

寒卵ごくんと

朝の日の揺らぎ

佳子



もう少しで水が出るかな？

2月最終日には桜10本も植樹予定です。(武村)

広報みすず
第447号
発行日 平成30(2018)年11月12日
編集 美鈴が丘まちづくり協議会広報部
発行 美鈴が丘まちづくり協議会